



広報ただおか掲載



認知症ミニクイズのこたえ

広報ただおかでは、認知症にまつわるミニクイズを掲載しています。答えは、オレンジカフェ「チャムール忠岡」で発表します！またホームページでも答えを掲載しています。これまでのクイズと答えはこちら！

令和 7 年度

掲載号	クイズ	答え
5 月号	次のどちらが認知症の症状でしょうか？ ①何を食べたか思い出せない ②食べたこと自体を忘れる	正解は② ①は加齢によるもの忘れです。②は認知症による「記憶障害」であり、ヒントがあっても思い出せません。
6 月号	認知症になる主な原因はどちらでしょうか？ ①脳が小さくなる ②体がやせる	正解は① 認知症は脳の中の記憶を担当する「海馬」が小さくなることで起こる症状です。
7 月号	次のうち認知症の初期症状として当てはまるものはどれでしょうか？それぞれ〇×でお答えください。 ① 物忘れ、②判断力の低下、③性格の変化	正解はすべて〇 ①何度も同じことを聞くようになる、②車の運転のミスが増える、③少しのことで怒るようになったなど、認知症の症状は様々です。
8 月号	次の文章は正しいでしょうか？〇×でお答えください。 認知症は高齢者の病気である。	正解は× 認知症は高齢者だけが患うものではなく、若い世代でも発症することがあります。65 歳未満の人が発症する認知症を総じて「若年性認知症」と言います。

9月号	認知症のサポートにはシンボルカラーがあります。それは何色でしょうか。 ① オレンジ ②水色 ③ピンク色	正解は① 認知症サポートのシンボルカラーはオレンジ色です。
10月号	2060年には65歳以上の何人に1人が認知症になると見込まれているのでしょうか？ ①10人に1人 ②8人に1人 ③6人に1人	正解は③ 65歳以上の17.7%（約645万人）、およそ6人に1人が認知症になると推計されています。
11月号	道に迷っている高齢者を見かけました。どう対応したらよいでしょう。 ①目が合わないようにして避ける ②やさしく声をかける	正解は② まずは見守り、困っている様子の時は驚かせないように、正面から「なにかお困りですか」など、優しく声をかけてください。
12月号	おばあちゃんが財布の置き場所を忘れて、家族に盗んだと話しています。どう対応したらよいでしょう。 ①周囲の人が頑張って探す ②ヒントを伝えながら一緒に探す（本人に見つけてもらう）	正解は② 否定せず、落ち着いて話を聞き、一緒に探しましょう。また、タイミングを見て、話題を変えるのも一つです。
1月号	おじいちゃんのご飯を食べたのに「食べていない」と言っています。どちらの接し方が適切でしょうか？ ①自然に話題を変える ②空いた食器を見せ、食べた事実を説明する。	正解は① 話題や関心を他にそらしたり、食べ過ぎにならない程度の間食（アメ、果物など）を用意するのも一つです。
2月号	「若年性の認知症」として診断される年齢は、次のうちどれでしょうか。 ①65歳未満、②60歳未満、 ③50歳未満	正解は① 65歳未満で発症する認知症が、若年性認知症といわれます。

3月号	おばあちゃんが昔の話を何度も繰り返します。なぜでしょうか？ ①話すのが好きだから ②最近のことを忘れやすく、昔の記憶が残しやすいから	正解は② 認知症の記憶障害により、とくに短期記憶がうまく保持できず、直前に話した内容をすぐに忘れてしまうことがあります。
-----	---	--



楽しみながら認知症について学ぼう！